

■営業実績 (国内;単体ベース)

		前年比(%)
既存店	日商	103.3
	客数	102.2
	客単価	101.1
全店	売上高	102.5

※ 既存店前年比は、カード・チケットの影響を除いた数値です。

■店舗数

	当月	年度累計	国内計 (AFC含)	海外AFC計	国内外合計
出店	7	61	/	/	/
閉店	8	69			
純増減	△1	△8			
月末店舗数		15,717	16,638	8,303	24,941

■AFC別月末店舗数

沖縄	南九州	JR九州R	国内AFC計
328	389	204	921

当月の総括

・40周年企画「40のいいこと!?'の施策として発売した、デザート新商品のヒットや、「お試しクーポン」、「1個買うと、1個もらえる」といった「おトク」な販促キャンペーン企画が好調に推移し、売上・客数は前年を上回る実績となった。
 ・また、6月21日に、1都7県において、緊急事態宣言がまん延防止等重点措置に移行したことも、特に都心部にある店舗の売上・集客の底上げに貢献した。
 ・一方、外出自粛は継続する傾向にあり、消費者のライフスタイルの変化に合わせて強化している、日常使いの日配・生鮮品や冷凍食品などの商品も引き続き好調を維持している。

【デザート】 「40のいいこと!?'の1つである、6月22日発売の「バタービスケットサンド」が、発売9日間で300万食を突破するなど好調に推移し、デザート全体で前年を大きく上回った。

【菓子】 「40のいいこと!?'の1つである「カラムーチョフェア」が好調に推移したほか、スマホ決済機能付きアプリ「ファミペイ」を利用した「お試しクーポン」企画で、対象商品となったオリジナル菓子の効果もあり、前年を大きく上回った。

【ドライ飲料】 Afternoon Tea監修のオリジナルお茶飲料が、女性のお客さまを中心に好調に推移したほか、「1個買うと、1個もらえる」キャンペーンや、「お試しクーポン」企画で対象となった飲料が好調に推移し、前年を大きく上回った。

株式会社ファミリーマート 月次営業実績の推移[2021年度]

■営業実績(国内;単体)

前年比(%)		21/3	21/4	21/5	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11	21/12	22/1	22/2
既存店	日商	100.0	109.1	107.4	103.3								
	客数	95.7	110.2	108.5	102.2								
	客単価	104.6	99.0	99.0	101.1								

※既存店前年比は、カード・チケットの影響を除いた数値です。

前年比(%)		21/3	21/4	21/5	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11	21/12	22/1	22/2
チェーン全店売上高		101.8	110.8	107.9	102.5								

■店舗数

	21/3	21/4	21/5	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11	21/12	22/1	22/2	合計
出店	20	21	13	7									61
閉店	37	9	15	8									69
純増減	△ 17	12	△ 2	△ 1									△ 8
月末店舗数	15,708	15,720	15,718	15,717									15,717

国内AFC	923	921	919	921									
国内計	16,631	16,641	16,637	16,638									
海外AFC	8,318	8,314	8,313	8,303									
国内外計	24,949	24,955	24,950	24,941									

・国内AFC内訳

	21/3	21/4	21/5	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11	21/12	22/1	22/2
沖縄	329	328	328	328								
南九州	388	388	387	389								
JR九州リテール	206	205	204	204								
国内AFC計	923	921	919	921								